

精神障害のある人の 働くをあきらめない！ IPS援助付き雇用モデルから考える



日時

2023.1.28 (土) 13:00～15:30

場所

三田市まちづくり協働センター 多目的ホール

講師

山口創生さん

(国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター)

申込

申込フォーム (QRコード)
または電話、FAX、メールにて。1/27迄。



無料

定員

50名 (申込先着順)

<https://forms.gle/miVcLJ3bVn1LwwQa9>

△ IPS援助付き雇用モデルとは △

IPS (Individual Placement & Support) とは、当事者の「働きたい」という希望を尊重し、「働くことを含むその人の人生」の実現を叶えようとする支援モデルです。

「どんなに重い精神障害を持つ人々であっても、本人に働きたいという希望さえあれば、本人の興味、技能、経験に適合する職場で働くことができる。働くこと自体が治療的であり、リカバリーの重要な要素となる」という信念に基づき、従来の「train then place : 訓練してから就労する」ではなく、「place then train : 就労してから練習する」というプロセスを重視し、高い就職・定着率を可能にしています。

☆ 講師の山口創生さんについて ☆

大阪府立大学にて社会福祉学の修士・博士号を取得。イギリスに留学、リサーチに関する修士号を取得。2011年、国立精神・神経医療研究センターに入職。専門は、地域精神保健サービスの評価。特に精神障害者に対する就労支援についての研究に強い。編著に『精神障害者雇用のABC』(星和書店)、分担執筆に『Q&Aで理解する就労支援IPS: 精神疾患がある人の魅力と可能性を生かす就労支援プログラム』(EDITEX)、「ゼロから始める就労支援ガイドブック」『就労支援において使用可能なアセスメントツール』(メジカルレビュー社)他。

■ 主催問合せ：三田市障害者総合相談窓口きいてネット 精神障害者支援センター

• tel: 079-559-5205 fax: 079-559-5214 メール:sanda-kite-net@ace.ocn.ne.jp

• 〒669-1514 三田市川除675三田市総合福祉保健センター1F